

KURE:BAN

9 magazine くれえばん No.294
2011 September

100 people's Message!

呉の
100人に
聞きました。

いま、言いたいこと、 伝えたいこと!



わたし
くれえばん
サービス企画
第4弾
“肉食主義”
の味方です

この夏 2011
クラス会、同期会、同窓会に
集まった人々

来年の夏は呉で
「第11回 YOSAKOI
中国九州祭り」が
開催されます。

この日は町全体が舞台となり、町中を踊り子達が演舞しながら歩きまわるので、きつとあちこちで様々な出会いが生まれます。私が九州で体験したように、呉に來られた踊り子のみならず、も「あの時温かく迎えてもらえたから、また呉に行きたい」と思ってもらいたい。だから「よそから來た人」とライ

オンを引くのではなく、「一度出会えばみんな仲間」という、人なつっこい性格の九州の人達みたいに、みなさんにももっと積極的によそから來られた踊り子さん達に話しかけてもらいたい。いろんな所で交流が生まれ、きつと町全体に活気が溢れ、盛り上がりま



橋本有紀子さん

紫琉海都所属、よさこい歴5年。遠征先の九州で踊りの衣装を着て町を歩いてみると、気さくに話しかけてくれる九州の人達と出会い、九州の魅力とよさこいの楽しさを知る。

多くの人によさこいの魅力を知ってもらい、呉にもっと“よっしゃこい文化”が根付いて欲しい!

私自身も実はよさこいを始めるまで、毎年呉でよっしゃこい祭が行なわれていることを知りませんでした。呉みなど祭は歴史もあるし呉の一大イベントですが、よっしゃこい祭はまだ認知度も低く、“よっしゃこいって何?”という人も多いと思います。それに他県では祭りの規模も大きくて町全体で盛り上がっているけれど、呉の場合はまだまだ…。もっと多くの人に私達の演舞を観て頂いて、

よさこいに興味を持ってもらいたい!

また遠征に行き、よさこいを通じて県外の人に呉のPRをするようになり、次第に“わが町”のことを意識するようになりました。これからも呉の町を盛り上げるだけでなく、他県の人に呉の良さをたくさん発信していきたい。



前山佐知子さん

よさこい歴6年。町で紫琉海都のポスターを見かけて、紫を主とした衣装に惹かれてよさこいに興味を持つ。